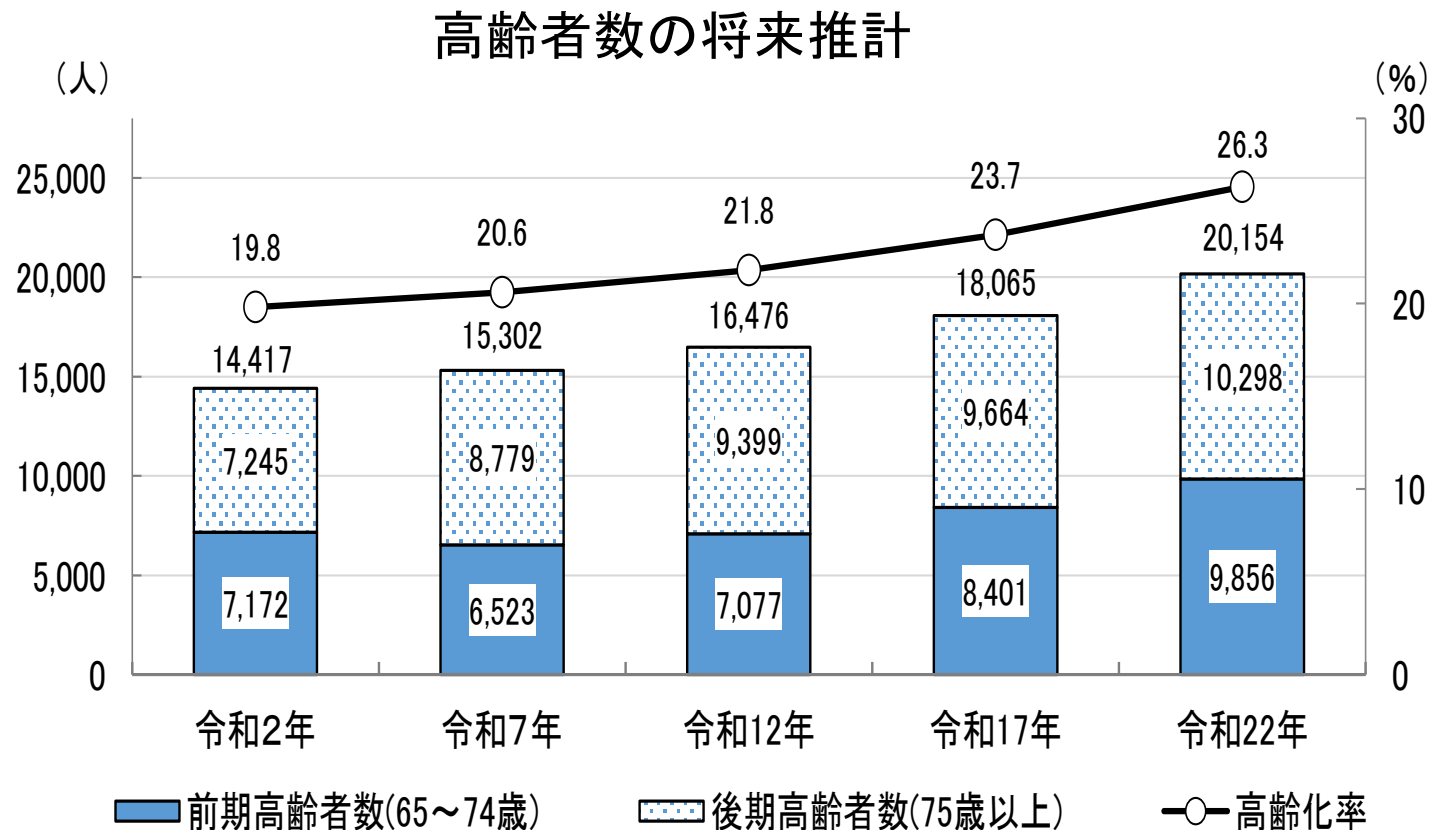


地域包括ケアシステムの実現について

知立市役所・長寿介護課
地域支援係

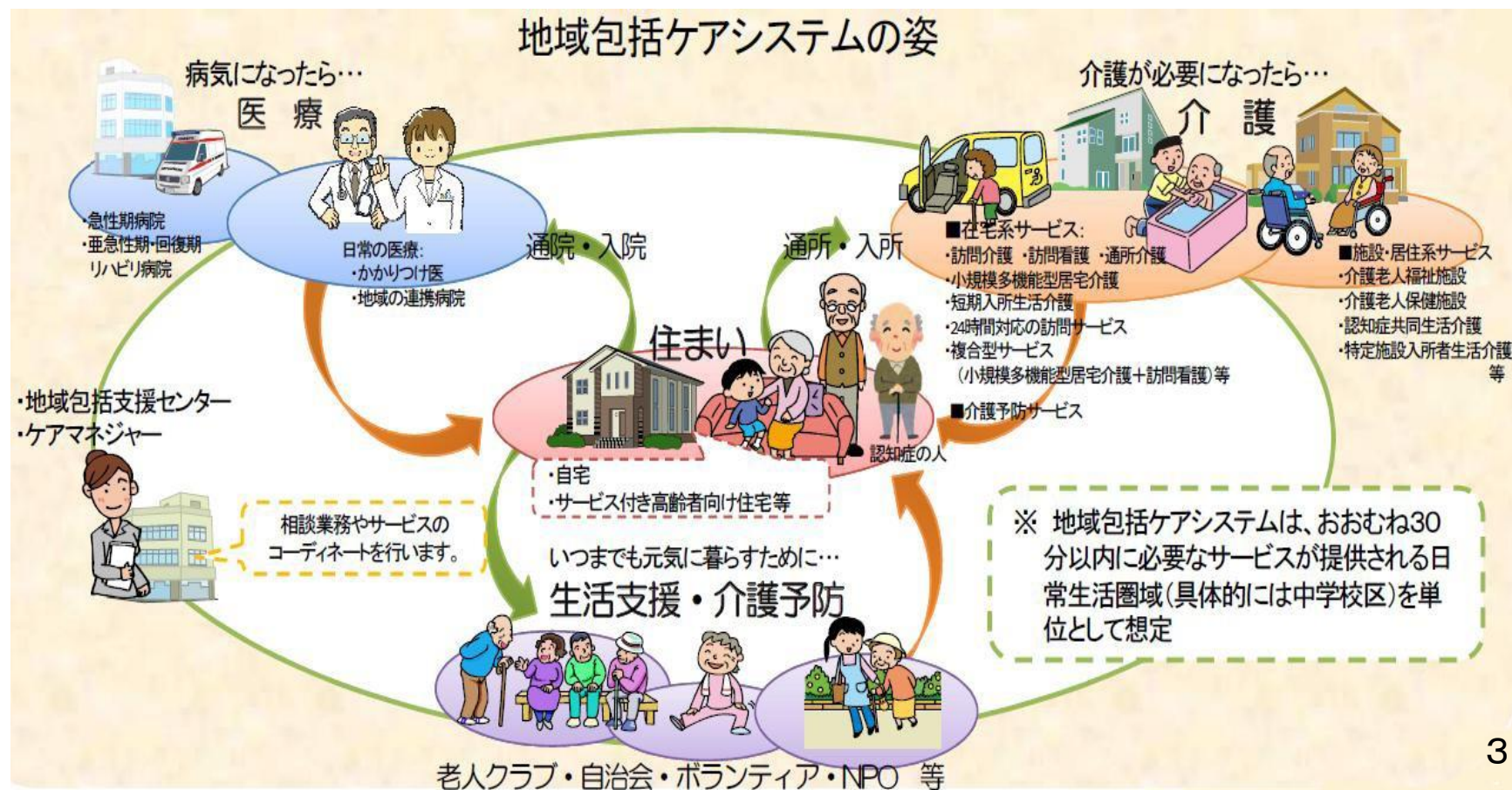
知立市の高齢者の現状について

高齢者数、高齢化率が伸びていく。
令和7年～令和12年は後期高齢者の比率が高い



目指す姿(地域包括ケアシステムの構築について)

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目処に、重度な要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現。**
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要



日常生活圏域

日常生活圏域 1カ所→3カ所に変更します。

圏域ごとに分けて細やかな高齢者支援を目指します。



圏域の現状と高齢者支援の体制

令和2年度から地域包括支援センターを増やしており、認知症地域支援推進員や生活支援コーディネーター等の機能を強化しています。

圏域名	北部圏域	東部圏域	西部圏域
圏域の範囲	知立小学校区 来迎寺小学校区	知立東小学校区 八ツ田小学校区	猿渡小学校区 知立西小学校区 知立南小学校区
人口（人）（※1）	26,138	13,740	32,485
高齢者人口（人）	5,542	3,051	5,791
担当地域包括支援センター	東部地域包括支援センター		西部地域包括支援センター
認知症地域支援推進員 （※2）	東部地域包括支援センターに配置		西部地域包括支援センターに配置
認知症初期集中支援チーム	東部地域包括支援センター内に配置		
生活支援コーディネーター （※3）	（社福）ヴィラト ピア知立に配置	（社福）ほほえみ の里に配置	西部地域包括支援センターに配置

※1 人口は令和元年8月現在。人数は住民基本台帳の数値から推計

※2 認知症地域支援推進員は知立市（長寿介護課）にも配置

※3 生活支援コーディネーターは知立市（長寿介護課）と知立市社会福祉協議会にも配置

1. 知立市在宅医療・介護連携事業 について

知立市役所・長寿介護課
地域支援係

在宅医療・介護連携推進事業

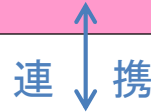
取組みイメージ



刈谷市・知立市・高浜市

● 8項目のうち3項目

- (イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援
- (ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携



刈谷医師会

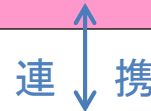


● 8項目のうち4項目

- (ア) 地域の医療・介護の資源の把握
- (ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
- (カ) 医療・介護関係者の研修
- (キ) 地域住民への普及啓発



※職員1名配置を想定



刈谷豊田総合病院

刈谷・知立・高浜在宅医療介護連携センター設置



● 8項目のうち1項目

(オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援

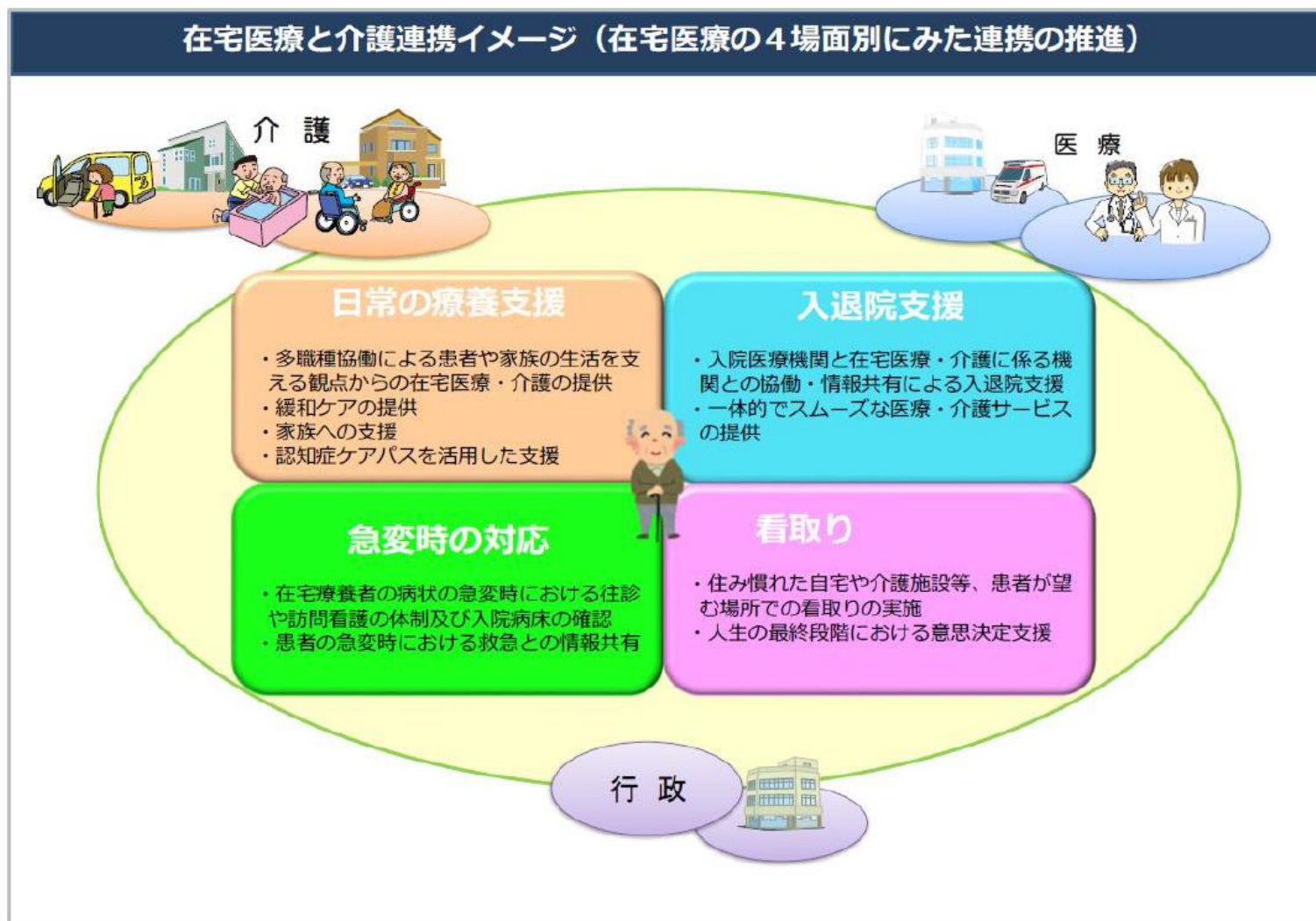
- ⇒刈谷・知立・高浜在宅医療・介護連携支援センター
- (1) 在宅医療・介護連携を支援する相談窓口の運営
 - (2) 医療・介護関係者・地域住民からの在宅医療・介護連携に関する相談への対応等
 - (3) 地域包括支援センターとの連携



【医療職】

※医療職1名配置を想定

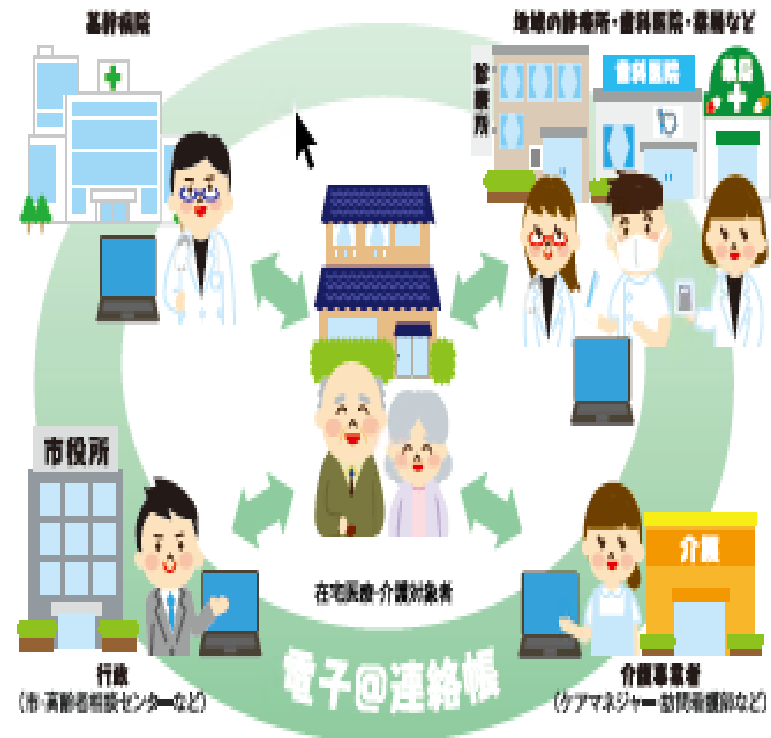
入退院支援から取り組んでいます。市内の病院に入退院するときの連絡窓口や連携方法を作っています。



えんjoyネット知立(電子@連絡帳)について

・高いセキュリティが担保されたインターネット環境において、対象の療養者(在宅医療・介護を受ける高齢者など)に関係する登録されたスタッフだけが、記事の投稿や閲覧等による情報共有が可能な、多職種連携のためのネットワーク(ICT)です。

・情報共有のためのシステムとしては、「電子@連絡帳」を利用し、知立市が医療機関、介護保険サービス事業所、地域包括支援センター等を代表する委員で構成される知立市医療・介護・福祉ネットワーク協議会と協議してすすめます。



えんjoyネット知立の登録・活用をお願いします。

○えんjoyネット知立に登録していただいている医療・介護専門職は市内・市外を含めて173名おります。

無料で他の専門職と情報共有が簡単にできるツールですので、登録をしていない方は登録を検討いただきたいです。

○登録は以下のサイトからできます。

利用するには、端末に証明書をダウンロードする必要があります。

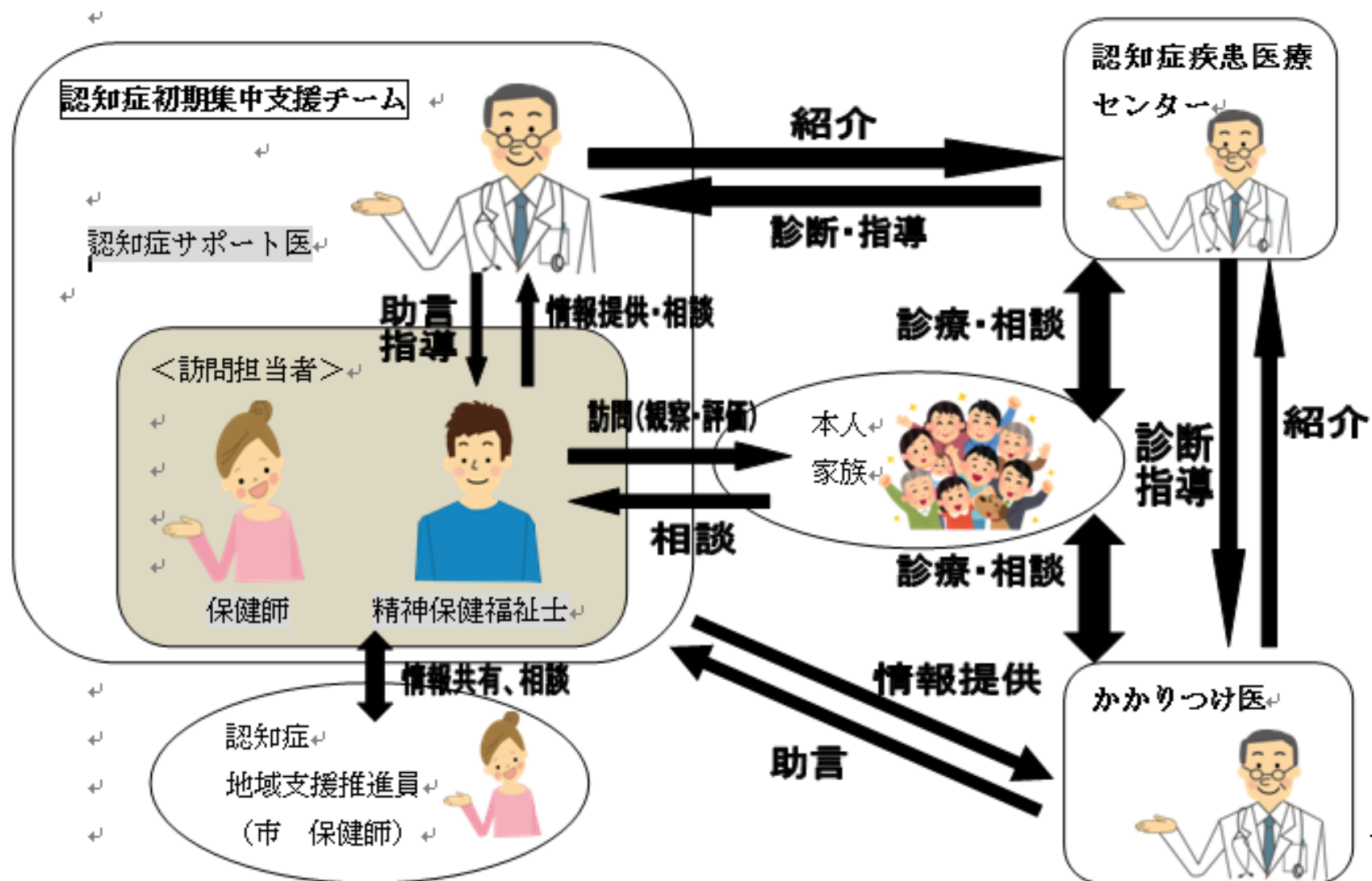
サイト内の証明書のダウンロード方法や使い方がわからない場合は知立市長寿介護課までお気軽に連絡ください

<https://ptl.ijj-renrakucho.jp/chiryu/>

2. 認知症総合支援事業について (認知症初期集中支援チーム、認知症 地域支援・ケア向上事業)

知立市役所・長寿介護課
地域支援係

認知症初期集中支援チームイメージについて



認知症初期集中支援チームにご相談ください

認知症に関して、特に医療に関する支援を受けたい場合はご相談ください。

知立市の認知症初期集中支援チーム

チーム数：1チーム

- ・医師 水野内科クリニック 医師（認知症サポート医）
- ・医療職 知立市社会福祉協議会 看護師
- ・介護職 知立市東部地域包括支援センター 社会福祉士

認知症疾患医療センター（八千代病院）の後方支援も受けています。

認知症地域支援・ケア向上事業

①認知症地域支援推進員

- ・ 市と2包括に各1名配置
認知症施策の企画や関係者のネットワーク構築を行う。

②認知症高齢者見守り事業

- ・ いまどこネット
- ・ 認知症個人賠償責任保険への加入

③認知症サポーター等養成事業

- ・ ボランティアセンターで実施している福祉実践教室の選択メニューに入れていただき、小・中・高校生向けに実施する
- ・ 一般向け認知症サポーター養成講座を実施する
- ・ 認知症サポーター向けのステップアップ講座を実施する。ステップアップ講座受講者をボランティアとして市の施策に協力をしてもらっている(オレンジメイト)

④認知症カフェ

- ・ 家族同士、認知症の人同士のふれあいの場づくりの検討
- ・ 令和元年度からグループホームのからも認知症本人に参加してもらっている

⑤その他

- ・ 認知症ケアパスの作成
- ・ 認知機能簡易チェックの実施

3. 生活支援コーディネーター・協議体について

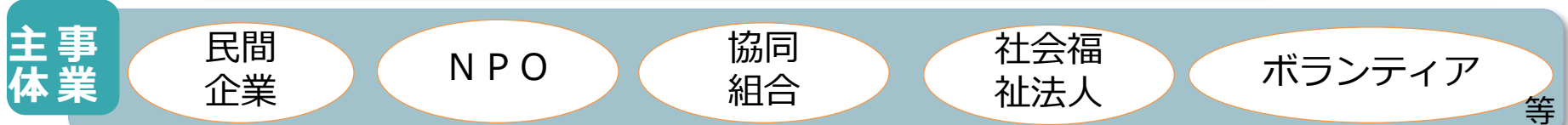
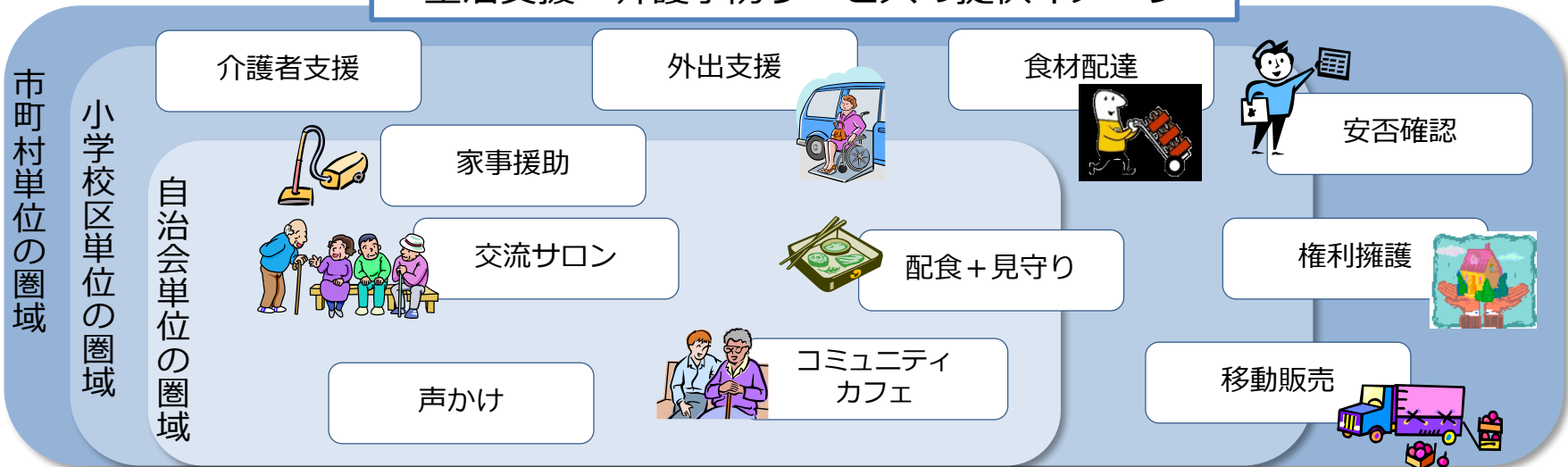
知立市役所・長寿介護課
地域支援係

多様な主体による生活支援・介護予防サービスの重層的な提供

○高齢者の在宅生活を支えるため、ボランティア、NPO、民間企業、社会福祉法人、協同組合等の多様な事業主体による重層的な生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築を目指す

- ・介護支援ボランティアポイント等を組み込んだ地域の自助・互助の体制づくり
- ・「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」の配置や協議体の設置

生活支援・介護予防サービスの提供イメージ



バックアップ

市を核とした支援体制の充実・強化（コーディネーターの配置、協議体の設置等を通じた住民ニーズとサービス資源のマッチング、情報集約等）

➡ 民間とも協働して支援体制を構築

生活支援・介護予防の体制整備におけるコーディネーター・協議体の役割

(1) 生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の配置 ⇒多様な主体による多様な取組のコーディネート機能を担い、一体的な活動を推進。コーディネート機能は、以下のA～Cの機能があるが、当面AとBの機能を中心に充実。

(A) 資源開発	(B) ネットワーク構築	(C) ニーズと取組のマッチング
○ 地域に不足するサービスの創出 ○ サービスの担い手の養成 ○ 元気な高齢者などが担い手として活動する場の確保 など	○ 関係者間の情報共有 ○ サービス提供主体間の連携の体制づくり など	○ 地域の支援ニーズとサービス提供主体の活動をマッチング など

エリアとしては、第1層の市町村区域、第2層の日常生活圏域（中学校区域等）があり、平成26年度は第1層、平成29年度までの間に第2層の充実を目指す。

- ① 第1層 市町村区域で、主に資源開発（不足するサービスや担い手の創出・養成、活動する場の確保）中心
- ② 第2層 日常生活圏域（中学校区域等）で、第1層の機能の下で具体的な活動を展開

※ コーディネート機能には、第3層として、個々の生活支援・介護予防サービスの事業主体で、利用者と提供者をマッチングする機能があるが、これは本事業の対象外



(2) 協議体の設置 ⇒多様な関係主体間の定期的な情報共有及び連携・協働による取組を推進

生活支援・介護予防サービスの多様な関係主体の参画例

NPO

民間企業

協同組合

ボランティア

社会福祉法人

等

※1 コーディネーターの職種や配置場所については、一律には限定せず、地域の実情に応じて多様な主体が活用できる仕組みとする予定であるが、市や地域包括支援センターと連携しながら活動することが重要

生活支援コーディネーターにご相談ください

○介護保険外サービス等の生活支援の情報がほしい時は、
各圏域の生活支援コーディネーターに連絡ください。

一覧は「知立市高齢者活動ささえあいガイド」でも確認できます

「知立市高齢者活動ささえあいガイド」(知立市ホームページ)

https://www.city.chiryu.aichi.jp/kenko_fukushi/korei/1543558589379.html

○生活支援を行っているサービスがあれば情報提供をお願いします。

民間サービス(介護事業所の保険外サービス含む)、地域の活動団体や個人など

4. 高齢者を支える地域づくり事業 について

知立市役所・長寿介護課
地域支援係

「知立市高齢者等を支える地域づくり事業」について

協定数－56事業所

(1) 高齢者等に対する「緩やかな見守り」の実施

日常業務の中で、高齢者の異変に気付いた場合、
知立市に状況を連絡

(2) 認知症の方やその家族を支える地域づくりへの協力

「認知症サポーター養成講座」の受講等により認知症に関する正しい知識の習得に努めるとともに、認知症の方や家族が困っている場合、可能な範囲で支援

(3) 高齢者等の消費者被害の防止

日常業務の中で、高齢者等の消費者被害の兆候を察知した場合、消費者センター等に連絡

(4) その他地域活動の支援

介護予防、高齢者の虐待防止、認知症徘徊行動等による行方不明高齢者の早期発見等可能な範囲で協力



協定締結先事業所とのその他の活動

協定事業所と一緒に生活支援や介護予防の取組をすすめています。介護事業所で独自に行っている生活支援サービスなどあれば連絡ください。

- ・ヤオスズ

移動スーパーとくし丸

- ・トヨタ生活協同組合

宅配スーパー

- ・スギ薬局

薬の飲み方講座、お口の健康講座、栄養講座等の開催

- ・第一生命

エンディングノートの提供、終活講座の開催

- ・中北薬品

消毒講座の開催



くまち、
んなの
りゅう



輝くまち、
みんなの
ちりゅう



輝くまち、
みんなの
ちりゅう



5. 介護予防の取組について

Chiryu city

Chiryu city

Chiryu city

Chiryu city

Chiryu city



輝くまち、
みんなの
ちりゅう



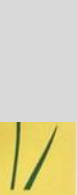
輝くまち、
みんなの
ちりゅう



輝くまち、
みんなの
ちりゅう



輝くまち、
みんなの
ちりゅう



ちりゅう



知立市役所・長寿介護課
地域支援係

介護予防の取組方針(第9期介護保険事業計画より)

○今後の高齢者人口の増加に鑑み、地域全体で健康に関する意識向上や健康づくりに取り組み、高齢者になっても健康に関心を持ちいきいきとした生活を送ることができるように、心と身体健康づくり、認知症も含めた介護予防を推進し、健康寿命の延伸を図ります。特に、まちかど運動教室や高齢者サロンなどの通いの場が高齢者の活動範囲内に配置できるように努めます。

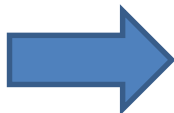
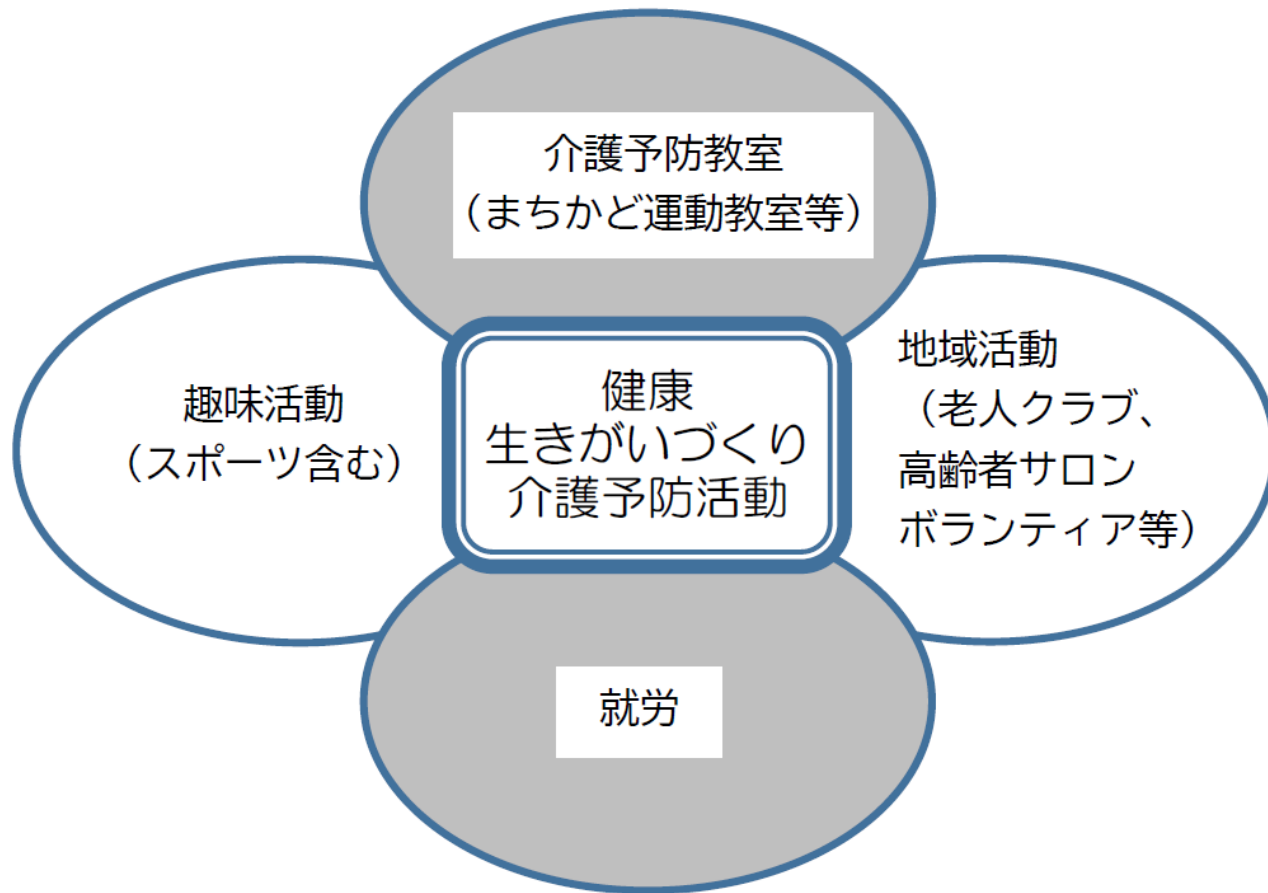
○趣味活動、ボランティアなどの担い手活動、就労、農業活動、スポーツ、生涯学習などの社会参加は介護予防にも資するため、これらの活動への参加やマッチングを推進します。

○介護保険、国民健康保険の給付状況や各種健康診査などの介護関連データベースを活用した予防・健康づくりを目的とし、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」事業を推進します。

○高齢者の自立支援、重度化防止等に向けた必要な取り組みを進めるとともに、新たな事業への積極的な展開を含めて各種の取り組みを一層強化します。

介護予防の考え方

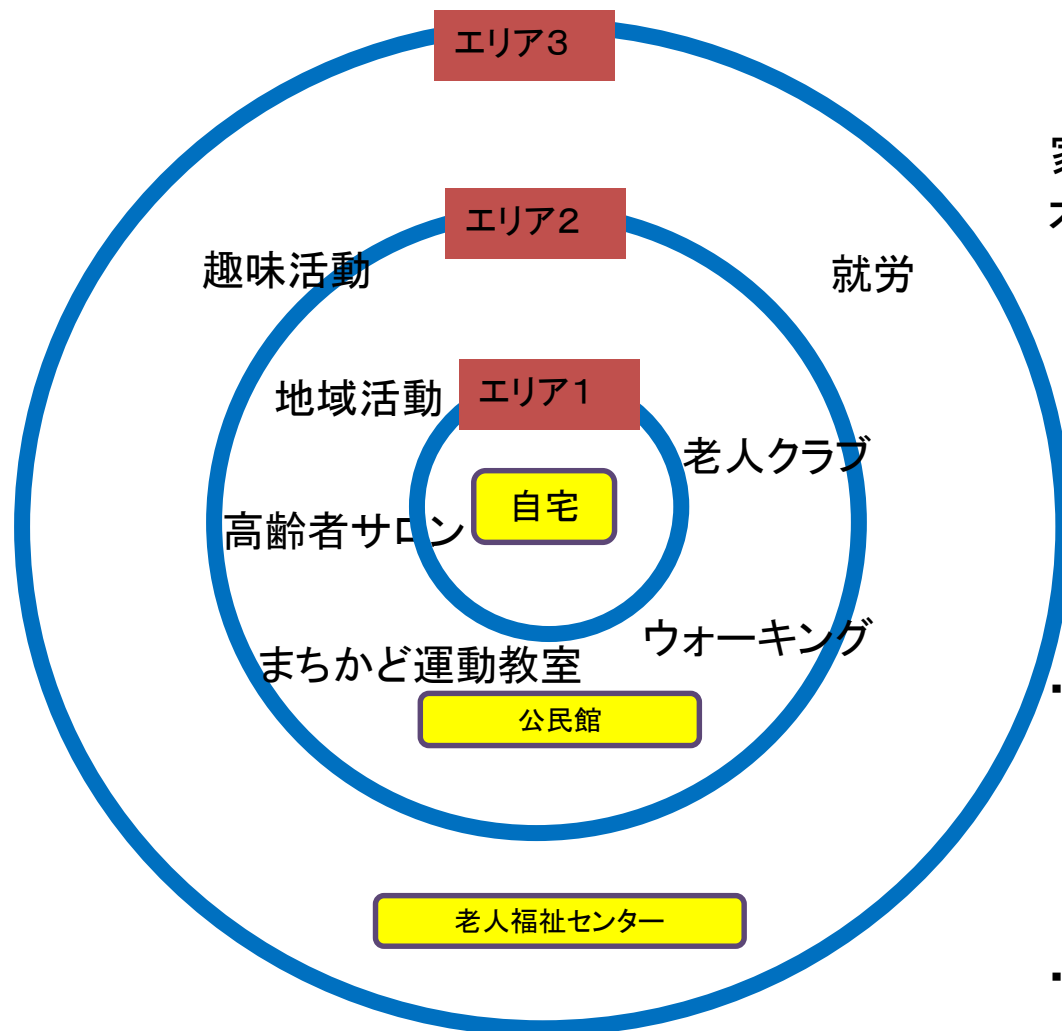
健康・生きがいづくり・介護予防のイメージ



さまざまな活動が介護予防につながっている。

介護予防施策の展開について

距離ごとに分けて施策を展開していく



エリア1

自宅でできる健康づくり

家でできる体操メニューと
オンラインによる発信

エリア2

地域でできる健康づくり

歩いて通える場の充実とリハビリ専門
職の関与の推進

エリア3

出かけて行う健康づくり

- ・老人福祉センター介護予防拠点の拠点
各種体操以外に、測定会、健康相談、教
養講座(口腔ケア、栄養、薬の飲み方、
スマホ、終活)
- ・シニア元気塾(口腔・栄養、運動講座)
中央公民館等で開催